

NPOそばネットジャパン

令和2年度第3期 手打ちそば指導者養成講座

1 主旨

手打ちそばの正しい知識と技術を広く普及させるために、手打ちそば教室の指導者を養成するものです。

この講座で技能と指導者としての役割を修得された方は、所属するそば打ち愛好会等における指導者となるほか、一般を対象とした「そば打ち教室等」を積極的に開催するなどに努めていただくことを期待するものです。

2 主催

NPOそばネットジャパン

3 対象者と受講種別

NPOそばネットジャパンの会員で、手打ちそば指導者としての活動を目指す方とする。さらしな(二八 1k)、粗挽き 10 割(1.5k、又は 1k)、粗挽き二八(1.5k、又は 1k)その他特に今期からジャパン主催のそばづくり技能検定会を来年 1 月と 3 月に開催予定であり、3 段位以上の受検課題にも対応します。

また、「別紙コロナ禍における開催要領」をご理解の上お申し込みください。

4 開催期日

土曜日コース 午後 13:00～16:30

木曜日Aコース 午前 9:00～17:00 Bコース 午後 13:00～17:00

受講者の都合により欠席の場合、別途、補講又は 1 回分のそば粉を支給します。日程(行事等により、変更になる場合があります。)

	10月		11月		12月	
土曜コース	3日	17日	7日	21日	5日	19日
木曜コースA	22日	29日	12日	26日	10日	24日
木曜コースB	1日	15日	5日	19日	3日	17日

※ 原則 6 回を 1 期として、最終回に習熟度診断を実施する。

※ 木曜コースは受講希望人数によりコースA又はBになります。

5 募集人員 各コース 概ね9～20 人

6 会場

NPOそばネットジャパン そば打ち道場

7 講師(ホームページで紹介しています。)

8 カリキュラム(状況により変更する場合があります。)

回	講 義 内 容
第1回	概要説明(新規の方)、技術指導
第2～5回	技術指導、6回目に習熟度診断、終了証授与

原則として、マンツーマン指導としています。(約 1 時間)

時間予約制となります。申込書に希望時間帯を記入してください。

希望の方は相談に応じます。

9 受講料

1 期(今期のみ6回分として第 1 回目の受講日に全額前納)

さらしな及び 1.5k玉は 24,000 円、粗挽き 10 割、二八は 21,000 円

10 受講生が用意するもの

・ 麺棒 ・小間板 ・包丁 ・打ったそばを持ち帰る容器(保冷庫と保冷剤) ・そば打ちの服装、そばを持ち帰るときのキッチンペーパー、ラップ等

11 参加申込・問合せ

NPOそばネットジャパン 阿部(090-5397-7950)

E-mail:nposobanet@gmail.com FAX 048-885-7757

メール又は FAX で申し込み、メールの場合はホームページから申込書のファイル(Word)をダウンロードし、必要事項を入力・保存したファイルを添付してください。

道場の主旨、講師の紹介等詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.sobanetsaitama.com/>

手打ちそば指導者養成講座受講申込書

令和2年度第3期(10月から12月) 提出日 月 日

希望種別	さらしな(二八1k)、粗挽き10割(1.5k、又は1k)、粗挽き二八(1.5k、又は1k) その他希望により
希望コース	土曜(午後)・木曜A(午前・午後)・木曜B(午後)
所属団体	
ふりがな	
ご氏名	
生年月日	
ご住所	〒
電話	
FAX	
携帯電話	
e-mail	
現在の段位等	そばづくりリスト 段位 全麵協 段位 その他
その他	

※ 希望クラスは現在認定されている段位の上の段位となります。
送付先 FAX 048-885-7757

予約時間希望表(第3希望まで○を付してください。)遠路の方を優先します。
原則として6回同じ時間帯とします。(開講後の変更は可能です。)

土曜

時間帯	第1希望	第2希望	第3希望
13:00~14:00			
14:00~15:00			
15:00~16:00			
16:00~17:00			

木曜

時間帯	第1希望		第2希望		第3希望	
	A	B	A	B	A	B
9:00~10:00						
10:00~11:00						
11:00~12:00						
13:00~14:00						
14:00~15:00						
15:00~16:00						
16:00~17:00						

申込人数によって希望の時間帯に割り振れない場合があります。

NPOそばネットジャパン指導者養成講座
コロナ禍における開催要領

1 主旨

新型コロナウイルス感染拡大は、全国に発令された緊急事態宣言が解除になった後、徐々に再拡大し始め、その拡大は治まらず第2波の懸念が指摘されておりましたが、その波も峠を越えたとの政府の見解が示されるようになりました。

しかしながら、依然として感染者数は増加しており、国民全体が感染拡大防止対策に徹底していかなければなりません。

そのような状況の中で、政府は感染拡大を防止しながら社会経済活動を継続する”with コロナ“所謂新しい生活様式を取り入れて新型コロナウイルスと共存していくことを模索しております。

ワクチンと治療薬が完備する“アフターコロナ”が訪れるときまでは、”with コロナ“は避けて通れないのかもしれませんが。

したがって、NPOそばネットジャパンは、“アフターコロナ”を迎えたときには大いなる躍進が待ち受けていることを胸に抱き、今は感染防止対策を講じながら安全に配慮した活動を継続していくこととしております。

そば打ち教室をはじめ、そば祭りなど私たちの手打ちそば活動は、「3密」そのものと指摘されており、感染防止策を徹底することは容易ではありません。

つきましては、指導者養成講座について下記の対応方法により開催するものです。

2 指導者養成講座における対応

【主催者側】

教室に入場する際に、全員、手のアルコール消毒(退場時も)と体温測定(ピストル型を常備)を行う。(37.5度以上は受講できない。)

教室内は窓を2か所開け、換気扇を2台、さらに、エアコンの補助として扇風機を2台稼働し、室内換気を徹底する。

講師は、マスク、フェイスシールドを着用し、共用道具(木鉢、計量カップ、ボールなど)については、受講の終了後、講師がアルコール消毒をする。

打粉は、1人分の使用量とし、余った打粉は廃棄する。(そば粉の計量等も受講生が行うなどの工夫をする。)

【受講生】

マスクの着用、体温が37度以上ある場合は安全確保のためお休みしてください。

極力道具(麺棒等のほか、ふきん、キッチンペーパー、ラップ等)は持参する。

3 講座の運営について

①受講人数

通常、時間帯で最大5人の受講生と5人の指導者であったが、時間ごとに最大受講生3人、指導者3人+講師兼講座担当1人とする。

したがって受講者数は、土曜は4時間帯で12人、木曜Aは7時間帯で21人、木曜Bは4時間帯で12人とする。

講師は連続指導を避けるよう考慮する。

②遠距離での公共交通機関利用受講生は本人の希望にもよるが、当面は受講しないよう要請する。

③教室内人数を限定するので、受講生は極力受講時間に来場・退場し、受講の前後に受講生の見学が自由であったが、遠慮していただく。

④受講生と講師の距離はなるべく確保し、密着の指導は避けるよう努める。指導のポイントを極力指導カルテに記載してお渡りする。

4 新型コロナウイルス感染の危険性を含むことについて

受講申し込みをする者及び講師は、「1の主旨」、「2の指導者養成講座における対応」、「3の講座の運営について」の説明を理解し、現在、誰でも新型コロナウイルス感染の可能性は否定できない状況の中で、感染防止に努めながら活動を開始するものであることを了解したこととしてください。